

講座の目的：e-Stat※1、jSTAT MAP※2、API機能※3等を使い、
統計オープンデータを活用したデータ分析の基本的な知識を習得する

開講期間：令和5年1月10日（火）～3月14日（火）
学習時間：1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週
課題：各週の確認テストと最終課題の実施
講師：西内啓氏（統計家）、小谷祐一朗氏（「GEEQ※4」開発者）、
総務省統計局及び（独）統計センター職員



週※5	各週のテーマ	内容
1	e-Statを使ったデータ分析	e-Statの統計データを活用したデータ分析の事例を学ぶ（e-Statの機能紹介、活用事例紹介等）
2	公的統計データの使い方	公的統計データの基本事項及び読み方を学ぶ（公的統計の種類と体系、労働力調査・家計調査の基礎知識及び利用の際のポイント等）
3	地図で見る統計（jSTAT MAP）の活用	統計データと地図を組み合わせた活用方法を学ぶ（地図で見る統計（jSTAT MAP）の機能紹介、簡単にできるレポート作成、活用事例紹介等）
4	統計オープンデータの高度利用	統計API機能の仕組みや具体的な活用事例等の統計オープンデータの高度な活用方法を学ぶ（統計APIの仕組み、統計オープンデータの活用事例、講座のまとめ等）

- ※1 政府統計の総合窓口
- ※2 総務省統計局及び（独）統計センターが運用する、各種統計データを地図上に表示し、視覚的に統計データを把握できる地理情報システム
- ※3 データを自動で取得できる機能 ※4 「GEEQ（ジーオ）」は不動産販売価格予測サイト
- ※5 1～4週のほか、特別講義として主要な統計データをグラフ等に加工し、視覚的に分かりやすく、簡単に利用できる形で提供する「統計ダッシュボード」（<https://dashboard.e-stat.go.jp/>）の使い方を解説しています。

▶ 講座の流れ



講師による説明動画でデータサイエンスを分かりやすく解説

各週の確認テストにより理解度を確認、最終課題により習熟度を確認

確認テスト及び最終課題の得点率により修了証を取得

▶ これまでに開講したデータサイエンス・オンライン講座

<p>「社会人のためのデータサイエンス入門」</p> <p>(講座の特徴) データ分析の基本的な知識を学べる入門編講座</p> <p>(開講時期) 初回開講：平成27年3月 直近の開講：令和4年6月 開講回数：17回 ※特別開講含む</p> <p>(学習時間) 1回10分程度×6～9回程度（1週間）×4週</p> <p>(実績) 社会人を中心に延べ約168,000人が受講</p>	<p>「社会人のためのデータサイエンス演習」</p> <p>(講座の特徴) 「社会人のためのデータサイエンス入門」を踏まえ、より実践的な内容へ</p> <p>(開講時期) 初回開講：平成28年4月 直近の開講：令和4年10月 開講回数：11回 ※特別開講含む</p> <p>(学習時間) 1回10分程度×5～7回程度（1週間）×5週</p> <p>(実績) 社会人を中心に延べ約73,000人が受講</p>	<p>「誰でも使える統計オープンデータ」</p> <p>(講座の特徴) 公的統計の基本的な知識とデータ分析の実践的な手法を学び、統計オープンデータの活用へ</p> <p>(開講時期) 初回開講：平成29年6月 直近の開講：令和4年1月 開講回数：8回 ※特別開講含む</p> <p>(学習時間) 1回10分程度×5～7回程度（1週間）×4週</p> <p>(実績) 社会人を中心に延べ約38,000人が受講</p>
--	--	--

※特別開講：参考として動画の閲覧のみ可能な講座